

報 告 書

出張日程

年 月 日	出 張 先	用 務
自 令和8年 1月13日	熊本県菊池郡大津町	議会活性化調査特別委員会
至 令和8年 1月14日	上益城郡御船町	行政視察

令和 8年 1月19日

（ 報 告 者 ） 永友美智子

報告事項（ 1. 経過 2. 感想並びに意見 ）

【経過】

1/13…川南町→大津町役場へレンタルバスにて移動

14:00～15:30研修会…議員報酬および議員定数見直しに向けての取り組みについての説明をうける。事前に提出した質問事項とその他に回答もらう

1/14…大津町→御船町役場へレンタルバスにて移動

10:00～12:00研修会…御船町と町議会の概要説明あり。その後議員報酬見直しの経緯と取り組みについて説明うける。また、それに伴う議員定数の考え方についてと今後の進め方についての話あり。事前に提出した質問事項とその他に回答もらう

御船町役場→川南町へレンタルバスにて移動

【感想並びに意見】

1. 議員報酬及び議員定数見直しに向けての取り組みについて

（大津・御船・川南この3町の現状）

	人口	世帯数	議員定数	議員年齢平均	一般議員報酬	一般会計予算/補正後
大津町	36,502	17,036	16	54.9	293,900	19,719,223,000
御船町	17,290	7,736	14	65.1	242,000	19,471,869,000
川南町	13,983	6,036	13	63.3	208,000	15,332,109,000

1) 大津町議会検討の経緯

①R3/3 町長・町議選挙→選挙戦は無投票、

②R4/11 「議会活性化検討会議」を設置

「議員のなり手不足対策」「町民との接点」の視点で

●町民との接点(交流) ●議員定数 ●議員報酬 ●政務活動費 4項目を検討

③各団体との意見交換会を通して、実情説明と町民の皆さんの意見集約をする

④R7/3 町議選挙 定数16名に対して立候補者20名(議員報酬増、定数維持)

2)御船町議会検討の経緯

「地方分権が進展する中で、議員のなり手不足が深刻化している」

①平成22年:議会基本条例を制定。通年議会導入や広報活動の強化開始

②平成31年:報告書作成。町民や団体からの意見聴取を実施

①R5/4 町議選挙→選挙戦は無投票、

●専門知見を活用し、意見聴取や調査を通じて議員報酬や得偶の見直し検討。町内外87名、
区長会やWeb調査を通じて46名から意見を聴取



●上記意見聴取の分析結果

議会改革の方向性として「情報発信の強化」と「住民参加の充実」が大事

2)感想

大津・御船両町共に「議会活性化」を目指しての様々な活動はすごいと思いました。

この視察を終えて特に頭に残っている事は、御船町民が言われたと言うこの言葉です。

「議員報酬は上げていいとよ。そのかわり議員さんは仕事をしてくれない。」

情報発信、各団体との意見交換会は無論ですが、地元の方とのふれ合いの場へは自ら
進んで行き、その場の状況把握は大事だと感じました。

こちらの動きをわかって貰うためには、町民の皆さんの状況把握は絶対に必要かと。

今の若い議員さん方が2足のわらじをはかずに議員1本で生活できるように、頑張る事
が我々高齢者議員の仕事でもあるかと考えます。

この2日間ありがとうございました。